

# 令和3年度 第8回 江南区自治協議会

日時：令和3年11月25日（木）午前11時10分～

会場：江南区役所3階 302会議室

## 1. 開会

### ○土田地域総務課長補佐

本日は、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。定刻になりましたので令和3年度第8回江南区自治協議会を開催させていただきます。

当会議につきましては公開することとし、記録作成のため録音及び撮影をさせていただきますのでご承知おきください。

資料の確認をお願いします。

(資料確認)

### ○土田地域総務課長補佐

本日の会議について、佐藤弘明委員、小菅委員、松野委員から欠席のご報告をいただいております。

## 2. 会長あいさつ

### ○土田地域総務課長補佐

それでは、開会に伴いまして、はじめに、小林会長からご挨拶お願いいたします。

(会長あいさつ)

### ○土田地域総務課長補佐

次に議題に入りますが、ここからの進行は小林会長にお願いいたします。

## 3. 議題

### (1) 除雪体制等の見直しについて

#### ○小林会長

それでは、早速議題に入らせていただきます。

最初に、除雪体制の見直しについて、本庁の土木総務課の阿部課長がおい

でなっていますので、説明をお願いいたします。

### ○阿部土木総務課長

いつもお世話になっております。土木総務課の阿部といいます。よろしく  
お願いいたします。今日は、江南区自治協議会の貴重なお時間をいただきま  
して大変ありがとうございます。これより市の道路除雪に関する取組み、ま  
たリーフレットにつきまして説明させていただきます。

はじめにA3横の資料1です。「令和2年度の異常降雪を踏まえた除雪体制  
の見直しについて」から説明いたします。はじめに資料の左上の平成29年  
度の豪雪を踏まえた主な取組みです。市では、平成29年度の降雪を経験し、  
さまざまな視点から除雪体制の見直しを行ってきました。具体的にはICT  
の導入、雪捨て場の確保など、そうした体制を強化しながら豪雪時の対応に  
備えてきました。

そんな中、今年1月の異常降雪では、わずか10日間で市内の平均累計降  
雪量が150センチに達しまして、この10年間で最も短期的に記録された降  
雪量となりました。そのため、道路幅員など、事情によっては除雪車でかき  
分けた雪を道路脇に雪山にしておく場所がなくなり、その結果、通行できる  
幅員の確保が困難になったため、排雪作業を行いました。

市民生活への影響としましては、除雪協力業者から昼夜を問わず懸命に除  
排雪作業を行っていただき、道路交通の確保に努めていただきましたが、こ  
の異常降雪により再び交通渋滞や公共交通の運休、または学校の休校、物流  
が滞るなど、市民生活や経済社会活動に大きな影響を及ぼす事態となりまし  
た。市では、この事態を踏まえ、さらなる除雪体制の見直しなどに取り組む  
ことが必要との考えから、6月に外部の検証会議を立ち上げ、除雪体制のさ  
らなる見直しに向けて再度、取り組んでまいりました。

次に、資料左下の令和2年度異常降雪で表面化した新たな課題ですが、こ  
れは庁内で異常降雪時の課題を検討したものに加えまして、有識者や建設関  
係団体、交通事業者、県警などから課題やご意見をいただき、異常降雪時  
に関する新たな問題点を抽出していただきました。検証会議では、それらの問  
題点を除排雪の効率化、そして市民広報の充実の二つの視点に絞り込み、検  
討を進めていただきました。

次に、資料の右上の令和3年度の主な取組みですが、市では、この検証会  
議により異常降雪に特化した除排雪の効率化、市民広報の充実の二つの視点

からの中間取りまとめを今月 11 月 11 日に提言書としていただき、市において、この提言内容を踏まえまして、この冬からでも実施できるものを取りまとめたものでございます。

1 点目の除排雪の効率化ですが、これは新たに排雪作業の実施基準を策定し、作業の優先順位を明確にすることや、区境などの実施水準の明確化など、効率的に除排雪作業をすることで早期の道路交通確保を図り、大雪時におきまして市民の皆様が影響を受ける可能性がある時間を少しでも短く、最小限に抑えていくことにつなげていきたいと考えているところでございます。

また、昨冬の大雪時には雪捨て場の状態が原因で、排雪作業の効率が悪くなったことから、さらに雪捨て場や雪置き場を積極的に確保し、除排雪作業の効率化を図るというものです。

続きまして、2 点目の市民広報の充実ですが、これは適時適切な情報発信ということで、さまざまな広報の機会、またツールを活用して発信力を高めながら的確な情報発信はもとより、その出し方のタイミングについても工夫し、最新情報を市民の皆様提供したいという取組みです。

また、市の除雪体制は平年並みの降雪量を想定した除雪力を確保しておりますが、平年並みを超えた場合、除雪が追いつかず、除排雪に長い時間がかかってしまう可能性があります。そのような場合、市の除雪力を最大限引き出すことに除雪協力業者とも連携しながら懸命に頑張りますが、それでも除排雪作業に長い時間がかかってしまう場合には、その間、市民の皆様にもご協力をお願いしたいと考えているものです。

除雪が追いつかない状況では、交通渋滞や公共交通の運休など、当たり前の日常や行動が難しくなる状況が考えられます。市民の皆様にはそうしたトラブルやリスクに巻き込まれないよう、不要不急の外出を控えていただいたり、テレワークや時差出勤など、朝の外出時間を調整していただくなどの行動変容の工夫をお願いしたいと考えております。

続きまして、大雪に特化したリーフレットについて説明したいと思います。「大雪は災害」のリーフレットです。このリーフレットは市民の皆様には大雪に対する災害意識を高めてもらいたいということ。そしてもう一つ、大雪に対する備えを行っていただきたいということを目的に作成したものです。表紙につきましては、昨冬の大雪の状況を分かりやすく伝えるため、市内の道路の同じ場所を比較した写真を掲載しております。市民の皆様には、このリ

リーフレットを見ていただき、改めて新潟も大雪になるということを再度知っていただき、大雪時のトラブル回避やリスク回避を図るため、出控えるような工夫をしていただくなど、大雪に対する意識を変えていただければ幸いです。

次に、裏面をご覧ください。左上の棒グラフを使って近年の新潟の雪の降り方が極端化していることをあらわすグラフを載せています。過去 10 年間くらいを振り返ったものですが、市では赤枠で囲った平成 23 年、平成 29 年、令和 2 年のような大雪を異常降雪として考えています。この冬も大雪になりそうな予報が気象庁から出ています。市も除雪協力業者も懸命に対応いたしますが、大雪の際には自助、共助、公助の三つの行動が大切と考えています。大雪の際、市民の皆様には気象情報の入手や必要な備品の確保、また不要不急の外出は控えていただくなどご協力をお願いしたいと考えています。

また、併せましてご自宅前やお年寄り世帯前の除雪など、地域の皆さんで助け合っていただくこともお願いしたいと思います。この冬の新潟の生活をより快適に過ごすためには、市民の皆様のご理解、またご協力が欠かせないものと考えています。何卒ご理解のほど、よろしく願いいたします。

以上で、リーフレットの説明は終わりますが、今説明しました「大雪は災害」のリーフレットにつきましては、もう一つの水色の「にいがた『ゆきみち』ガイド」とともに 12 月上旬から中旬にかけて、各自治会をとおして各ご家庭に配布していただく予定です。大変お手間をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

以上、土木総務課からの説明は終わります。大変ありがとうございました。

## ○小林会長

ありがとうございました。今ほどのご説明に関して、何か質問事項はございますか。去年に引き続き、今年も大雪だというような情報も漏れ伝わってきております。地先の除雪に関しては、皆さん各自、自治会、町内会の皆さんと協力しながら、道路に雪を排雪しないとか、きちんと自分の地先だけは自分で処理するような方向で皆さんもご協力をお願いしたいと思います。

ご質問がなければ、阿部課長、ありがとうございました。

## (2) 令和 4 年度 特色ある区づくり予算について

### ○小林会長

続きまして、(2) 令和 4 年度の特色ある区づくり予算について、各課長か

らご説明をお願いします。最初に、全体説明として地域総務課長からよろしくをお願いします。

#### ○松屋地域総務課長

地域総務課の松屋です。よろしくお願いいたします。資料 2-1 をご覧ください。前回いただきました 3 部会からの意見・提案を踏まえ、来年の事業について検討をいたしました。全体で 13 事業、終了する事業が 1 事業となっております。次回の自治協議会で予算額をお示しし、ご意見をいただく予定としております。

少し資料飛びますけれども、資料 2-3 をご覧ください。こちらは各部会の意見・提案への対応方針で、事業への反映には至らなかったものを一覧にまとめたものですので、後ほどご覧ください。

次に、主に令和 4 年度の新規拡充・廃止した取組みにつきまして、所管課長より説明をしていきます。資料 2-2 をご覧ください。まずは産業振興課からです。

#### ○塚本産業振興課長

産業振興課長の塚本でございます。私からこちらの表に基づきまして若干ご説明させていただきます。

番号 2 番の「地域ブランド『亀田縞』の販路拡大」の部分、令和 4 年度事業内容のアンダーラインを引いている部分です。新たに、亀田縞を核とした区の魅力発信という形で、この協議会におきましてミニ情報紙を発行するという括りを追加いたしました。

また、もう一つ、異業種など多様なパートナーとの連携と事業化に向けた取組みということで、既存の知名度の高いブランドとコラボを検討して相乗効果を狙いたいという形で、この 2 本が追加になっております。

続きまして、4 番「地域商業活性化支援」という形で、いちばん右側の部分ですが、区内全体の商業の活性化につながる支援、事業に取り組むという形で、これまで亀田を中心とした取組みをしてまいりましたが、令和 4 年度から区全体の地域にわたる商業活性化を目指すと考えています。

本日、机上に配付させていただきました K o m a c h i は今年度、プレ的にそういった取組みをしたものですので、ご覧いただきたいと思っております。

続きまして、2 ページ 5 番「江南区ぐるっと巡って発見・体験ツアー」のいちばん右側の事業内容ですが、自治協議会の委員の皆様から頂戴いたしま

した鮭を含めた、いわゆるコンテンツの部分なのですけれども、さまざまなコンテンツについて鮭も含めまして、区の魅力の一つとしてこの事業を活用して発信していくという形で事業内容を一部修正させていただきました。産業振興課については以上です。

#### ○西山建設課長

建設課長の西山でございます。よろしくお願いたします。建設課が担当する事業は、2ページのナンバー7「こあがの川フィッシング大会」と3ページのナンバー8「いい汗 いい食 江南健幸ライド」の二つになります。いずれも本年度は9月開催を予定しておりましたが、開催直前に県内の新型コロナウイルス感染の急拡大を受けまして、県が特別警報を発令したことから急遽中止したというところでございます。

来年度の事業内容としては、二つのイベントをいずれも今年度の内容を踏襲しつつ、フィッシング大会につきましては、まちづくり部会からご意見のあった複数回開催について、また健幸ライドにつきましては、従来のサイクリングと食を軸とした区外の魅力発信や交流人口の拡大といった視点とともに、自治協議会からのご意見を踏まえまして、区民の健康増進という視点で区民が参加しやすい内容や分かりやすい広報のあり方について、それぞれ検討していきたいと考えております。

続きまして、5ページをお開きください。下段の終了する事業ということでご説明させていただきます。名称は「江南区未来づくりプロジェクト」でございます。こちらは来年度予定しています「区づくり都市計画プラン」の作成に必要な費用でございますが、本庁で現在、予算要求をしております、区づくり予算としてはゼロになります。このため、プロジェクト自体の取り組みは継続してまいります、予算的に一旦終了という扱いにさせていただきたいと思っております。

なお、来年度以降の事業内容によっては、また改めまして区づくり予算として予算要求をしてみたいと考えているところでございます。建設課分は以上です。

#### ○松屋地域総務課長

地域総務課です。3枚目に戻っていただき、9番「『江南区をPR』魅力発信プロジェクト」です。今年度は区内の事業者様から物資の提供などの協力を得まして、コロナ禍でさまざまな活動の制約を受けながら、県外で生活を

送っている県外に住む大学生などに「ふるさと江南区宅配便」を送付いたしました。保護者や学生よりたくさんの感謝の言葉をいただきまして、改めてふるさとの魅力を感じていただいたと考えております。

令和4年度につきましては、ふるさと江南区宅配便を継続するとともに、宅配便でつながった県外の学生同士が交流する機会を提供するなど、商工団体などで構成される江南区魅力発信プロジェクト実行委員会とともに事業を検討、実施していきます。

10番「みんなで語り、考える、使いやすい公共交通」です。コロナ収束後を見据えまして、区バス、住民バスの利用者が増加に転じることができるよう、バス利用状況について地域住民との情報共有をさらに密にするとともに、区外のかたからも乗車いただけるよう沿線施設との連携を図るなど、周知の強化に努めてまいります。また、新たに江南区ノーマイカー運動を実施して、公共交通の利用促進を図りたいと考えています。

11番「江南区安心・安全な地域づくりの推進」です。今年度に引き続きまして、資機材整備への支援やジュニアレスキュー隊の育成などに取組み、自分たちの地域は自分たちで守るという意識の醸成や地域防災力の強化を図ってまいります。地域総務課は以上です。

#### ○古泉健康福祉課長

健康福祉課の古泉です。4ページの12番「江南区ふれあい・ささえあいプランの推進」です。今年度は2年ぶりにふれあい・ささえあい交流事業を開催し、昨年好評だった「ともにアート展」も同時に開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、アンケートでは「楽しかった」、「コロナ禍でも安心して参加することができた」など声が聞かれました。

新規事業の「フレイル予防訪問」については、地域包括ケア推進課所管のフレイル事業、フレイル予防事業と同じ地区である亀田小学校区の高齢者を対象に訪問を実施いたしました。今後は、訪問結果をまとめて地域課題への取組みにつなげられるよう、地域の関係者の皆様と共有していきたいと考えております。

このほかの事業については、記載のとおりです。令和4年度は、引き続きこれらの事業を継続するとともに、障がい者アートについては江南区内数か所で巡回展示を行い、共生のまちづくりの周知を図ってまいります。

次に、5ページの13番「地域で見守り応援事業～見守る目、見守る心～」

です。地域の中で認知症の高齢者を支援したい人、子育てを応援したい人を掘り起こして、地域全体で見守ることで安心して暮らせる地域の実現を目指して事業を実施していきます。新規事業である「江南区見守り隊メール」については、今年4月から10月末までに187人のかたからご登録していただきました。また、「江南区見守りシール交付事業」については、8人のかたにシールを交付しています。このほかの事業については記載のとおりです。

令和4年度は、引き続きこれらの事業を継続するとともに、江南区見守りシール交付事業については、積極的な広報とともに見守るシールを身につけた人を正しく理解すること、シールを偏見なく身につけることについての認知を深めるため、声かけ見守り訓練のほか、見守りシールの有用性について説明していきたいと考えています。以上、健康福祉課となります。

#### ○小林会長

ありがとうございました。今ほど各課長から継続、拡充それぞれの内容を説明していただきましたが、皆さんからご意見・ご質問ございますか。

#### ○小野委員

1番の「『農』に親しむ」のことかなと思うのですが、意見なのですが、今、私は江南区役所のフェイスブックをフォローさせていただいてまして、江南区特産品を使ったレシピを紹介されていらっしゃるのですが、これはこの事業とはまた関係ないのですか。ありますよね。それで変な話、多分おいしいとは思いますが、あんまりおいしそうに見えないのです。非常に問題で今SNSで「映える」というのがトレンドとなっていますので、おいしく見えないのは少し問題があるのかなと。多分、光の関係だと思うので、これから気をつけていただいて、私も見てみますので、そちらのほうを願いできればと思っていますので、よろしくお願ひします。

#### ○塚本産業振興課長

ご指導を仰ぎたいと思います。

#### ○小林会長

ほかに、ご意見ございませんか。ほとんど拡充・継続になっておりますので、さらに委員の皆さんからのご協力をお願いしたいと思います。

### 4. 報告

#### (1) 地域課題解決サポートプロジェクトについて

#### ○小林会長



続きまして、報告事項に移ります。

はじめに、(1) 地域課題解決サポートプロジェクトについて、亀田小学校区コミュニティ協議会の坂井さんから説明をお願いします。

#### ○坂井委員

説明させていただきます。ここに書いてありますように、「地域住民の拠り所『図書コーナー』の拡充」ということで取り上げました。今年度、コミュニティ協議会活動が軒並み中止になったのですが、今年の春、亀田地区コミュニティセンター内に開設した図書コーナー、これも事業提案でありましたが、実施いたしました。住民同士のつながり、あるいは子どもの居場所ということで役割を果たしております。好評なものですから、さらにより一層、皆さんが立ち寄れる場にするために図書コーナーの拡充を図りたいということでございます。

事業計画概要につきましては、図書コーナーのスペースを広げて本棚を増設いたします。まだ地域のかたから 2 回目の寄付を募りまして、ジャンルも広げていきたいと。新しい新刊等も揃えると、より魅力的という意見もいただいております、それをまた取りつきたいと思っています。

土日はこれまで同様、空き部屋を学習室や図書室として開放して皆さんから利用していただくということであります。事業効果としましては、図書コーナーや学習室を中心に、みんな誰もが集える場所としてコミュニティセンターに足を運ぶ機会が増えて、次世代のコミュニティ活動に参加及び活性化につながることを期待できるということでございます。事業費としては 25 万円ということで、詳細については裏面に書いてございます。よろしく願いいたします。

#### ○小林会長

ありがとうございました。

続きまして、曾野木コミュニティ協議会の内容説明をお願いいたします。

#### ○上村委員

曾野木コミュニティ協議会の上村です。よろしく願いいたします。曾野木コミュニティ協議会は、事業名としましては「愛&絆 そのき光のページェント」ということで、昨年度も事業提案させていただいた内容になります。今年度も、曾野木地区全体でのお祭りだったり、自治会が独自にやっているお祭りだったり、たくさん祭りのある地域なのですが軒並み中止となりました。

て、なかなか地域の活性化が難しい状態になっておりまして、新しい生活様式に即したイベントで地域活性化を図っていきたくと考えています。

昨年度から、コミュニティ協議会のホームページやSNSを立ち上げているのですが、なかなか住民の皆さんの認知度が低い状態です。今年度は、もう少し去年と同じところでやるのですけれども光のページェントという形で、ことぶき公園の樹木を活用して行います。前年度よりも少しレベルアップできるつもりでおります。

ホームページやSNS、チラシも配布してPRしていくことと、イベントの様態を動画で撮りまして、SNSをとおして見ていただけるような工夫もして、他の地域のかた、曾野木から離れている子どもたちや大学に通っている子たちに見てもらえるような工夫をしていきたくと考えています。昨年度もかなり好評でして、地域の皆さんに「きれいだったよ」と声をかけていただけたイベントでした。昨年度は点灯式ができたのですけれども、今年は曾野木公民館が改築中で、スペースがどこにもありませんで、コミュニティセンターももう少しなので、そういったことができないのは残念なのですが、とりあえず頑張っけてやっけていきたくと思います。収支・予算については裏面のとおりで。

#### ○小林会長

今ほど亀田小学校区コミュニティ協議会と曾野木コミュニティ協議会の二つの説明がございました。この中において質問はございませんか。

ないようですので、速やかにこのプロジェクトが立ち上がるようによろしくお願ひしたいと思ひます。

### (2) 江南区自治協議会各部会の報告について

#### ○小林会長

続きますして、各部会からの報告をお願ひしたいと思ひます。まず、まちづくり部会の田村部会長、よろしくお願ひします。

#### ○田村委員

まちづくり部会の田村です。よろしくお願ひします。資料のように 10 月 28 日に審議内容はいろいろあるのですけれども、ここに書いてあるとおりの 11 月 18 日の先週の木曜日ですけれども、まちづくり部会のメンバーと、それから地元の曾野木と両川の自治会長さんやコミュニティ協議会のかたから一緒にマップ作りに向けたいい場所を回ったということでございます。実際

にはタクシー3台と現地集合のかたと地元市民のかたが1名で、1時から4時20分くらいまで天野で作っている防災ステーション、これについては信濃川工事事務所の専門のかたから説明をいただいたり、阿賀野の堤防の瀬替えに尽力されたかたについては地元の自治会長に説明いただいたり、あとは農家の坂井ファクトリーの女性の社長から説明いただいたり、いろいろと曾野木地区、両川地区のいい場所15か所を一応回ってきました。

非常に地元の自治会長さん、それからコミュニティ協議会のかたは、地元をアピールするためのマップ作りでまちづくり部会がいろいろ動いていると、非常に喜んで協力していただいたということで、これからみんなで一緒に回った部分のいいところをどうやって形にしていくかということで、また部会長や区役所の人、それから大人数で集まらないで何人かで集まってたたき台を作って、それを来月の区づくり部会で提案していきたいと思っております。

曾野木は西区に向かう際、真っ直ぐ行って橋を渡るくらいはよく分かっていたのですが、非常に面白い歴史や気づかなかった部分も多く気づかせていただきましたので、正直、4時20分に戻って来て、そのまま別れるのが惜しいような感じがしました。非常に楽しく曾野木地区、両川地区を回らせていただいたので、本来であればどこかに泊まって風呂でも入って酒でも交わせれば、非常にいいアイデアがいっぱい出たのではないかなと思うのですけれども、皆さんと一緒に自治会長さんを含めて楽しいマップ作りに向けた、いい一つの研修になったと思います。

#### ○小林会長

ありがとうございました。

続きまして、安心安全部会の山崎部会長お願いします。

#### ○山崎委員

安心安全部会からご報告いたします。今年度の部会の取組みについて、簡単にできるレシピ集ということで、実は松野委員考案のレシピを使いまして調理と撮影をいたしまして、それをレシピ集として作成する予定でいたのですが、新型コロナウイルスの影響もございまして、健康センターの使用ができないということで、今年度はレシピ集の作成は中止とすることにいたしました。

それから、防災グッズの配布についてでございますが、例年、部会で作成しまして配布しておりました防災グッズについて、こちらで検討いたしまし

た。主な意見としましては、今年初めの停電で、本当にミニランタンが役に立ったですとか、今後は民生委員と連携して高齢者世帯に配布するのはどうかとか、自治協議会のアピールのためもありまして、名入れをするのはどうかというふうな意見が出ました。今後、事務局から見積もりを取っていただきまして、改めて検討していきたいと思っているところでございます。

#### ○小林会長

続きまして、環境・教育部会の間島部会長、お願いします。

#### ○間島委員

環境・教育部会です。前回の部会は、11月3日に開催いたしましたスポG OMI大会について、当日の役割分担や集合時間など最終的な打ち合わせを行いました。11月3日当日は、天候に恵まれた朝だったのですが、大会直後に大雨に見舞われまして、開会式途中ではありましたが庇のほうに移動するというハプニングもありました。あまりごみは落ちていないだろうという気持ちでいしましたが、最終的に終わったときにはかなりのごみが集まり、びっくりした次第です。

商品としましては、江南地区の特産品ということで、ここに書かせていただいております商品をお持ち帰りいただいたのですが、そこに自治協議会シールを貼ってみたり、当日スタッフが着用しましたベストには江南区自治協議会ということで親善大使をプリントした紙を入れて運営に当たりました。少しでも自治協議会が周知されればいいなと思っの行動をとってみました。

結果、83名のかたが参加されて、皆さんも喜んでいただきましたが、私たちスタッフも楽しく運営させていただいて、とてもいい活動ができたと思っています。

#### ○小林会長

続きまして、広報紙の特別部会、今井部会長、お願いします。

#### ○今井委員

11月5日に開催した第3回広報紙発行特別部会についてご報告いたします。

はじめに1月16日に発行を予定しています江南区自治協議会通信の内容、レイアウトについて意見交換をしました。自治協議会の認知度向上につながるよう、委員の活動が分かるよう、本会議や部会の流れや、私たちが身近な

話題を取り扱っているということが伝わるような紙面になるといいねということ  
ことで意見をまとめたところでは。

部会の活動等を毎回報告したりもしていたのですが、今年度に関しては完了していない部会が多いことから、今号では紹介をしないというふう  
に決まりました。自治協議会はどんなことを話しているのかなとか、会議の  
ときの流れだったり、そういうことを紙面にして、新しく例えば委員になる  
かたも、自治協議会はこういう感じなのだなと分かるようになったらいいな  
と、保存版になったらいいなという意見が出ています。

紙面作成にあたりまして、私が環境・教育部会なばかりに皆さんに会議の  
様子の写真を撮らせていただきたいと思うのですが、紙面の発行の  
関係で、実際の来月の会議だと間に合わないので、今日のこの会議の終了後  
に 203 会議室で環境・教育部会の委員の皆さんお集まりいただいて意見交換  
の様子を撮影させてもらえたらと思っているので、ご協力をお願いできれば  
と思います。

#### ○小林会長

ありがとうございました。

今ほど四つの部会から報告をお願いしましたが、全体をとおして何かご質  
問・ご意見ありますか。ございませんか。無ければ次に移らせていただきま  
す。

### 5. 連絡事項・その他

#### ○小林会長

続きまして、連絡事項・その他、事務局よりお願いいたします。

#### ○土田地域総務課長補佐

ありがとうございます。連絡をさせていただきます。

はじめに、本日配付させていただきました「非常災害を想定した復旧訓練  
の実施について（ご案内）」を説明させていただきます。こちらは、新潟市  
の災害時における電力設備の復旧に関する協定を結んでおります、東北電力  
ネットワーク株式会社の新潟電力センターさんが非常災害を想定した停電の  
復旧訓練を 11 月 29 日、月曜日の午前 9 時半から江南区役所において実施す  
るということになりました。実施内容につきましては、電力さんが実施する  
応急送電訓練になりますが、そちらを見学していただいて、災害復旧の支援  
車両等の紹介や同社の停電に対する取組みなどが説明されるということにな

ります。このような機会はありませんかと思っておりますので、もしよろしければ皆様からもご参加していただければと、ご案内させていただきました。

こちら訓練の参加をご希望される委員のかたにつきましては、当日、11月29日午前9時半の10分前、20分くらいまでに区役所の1階のエレベーター前、玄関のところですが、こちらにお越しいただければと思います。説明は以上になります。

次に、部会につきましては、本日は時間の関係上、開催しないということにさせていただきたいと思っております。ご了承願います。なお、先ほど広報紙発行特別部会から依頼がありましたとおり、「自治協通信」に掲載する部会の写真の撮影をしますので、環境・教育部会の委員のかたのみ名立を持って2階の203会議室にご移動をお願いいたします。事務局からは以上になります。

## 6. 閉 会

### ○中野委員

本日、予定されておりました議事はこれで終了いたしますが、亀田コミュニティ協議会から告知がありますので、よろしくお願いたします。

### ○石井委員

東コミュニティ協議会の石井です。いつもお世話になります。

お知らせなのですが、実は東小学校区コミュニティ協議会と、亀田小学校区コミュニティ協議会で運営しております、亀田地区コミュニティセンターで28日、日曜日の13時まで文化祭を開催しております。今年は全館を使いまして文化祭を開催しまして、生け花や絵画など、いろいろなものをしております。

また今年、新しい試みで「亀田の歴史館」という名で、一つの部屋を使いまして、昔の亀田の古い写真を掲載したり、またプロジェクターを使いまして、委員の伊藤純一さんからご協力いただきまして、スライドショーで写真を映しておりますので、どうか皆さん、ぜひご覧になっていただきたいと思います。

私は今日、文化祭のパンフレットを持ってきましたので、そこに置いておきますのでお持ちになっていただいて、来ていただければと思っています。

普通の日には午前10時から午後4時まで、28日（日）3時で終わりますので、よろしくお願いたします。ありがとうございました。

○中野委員

ありがとうございました。日曜日は 13 時ということは午後 1 時ということで、よろしいですか。

○石井委員

そうです。

○中野委員

ということです。皆さん、お時間ありましたら、ぜひご覧になってください。

では、次回の自治協議会は 12 月 23 日（木）の午後 1 時半から開催されます。江南区教育ミーティング終了後、本会議を開催します。

なお、会場は教育ミーティング、本会議とも 302 会議室で開催されます。

本日は、お疲れさまでした。

(終了)